

2026 年度

福岡女学院大学大学院

人文科学研究科 比較文化専攻

外国人留学生入学試験 秋季

専 門 科 目
(日本語圏文化領域)

【受験上の注意】

1. 答えは全て解答用紙（清書用紙）に書きなさい。
2. 試験終了後、監督者が問題用紙・解答用紙（清書用紙）・メモ用紙をすべて回収します。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

二〇二六年度 福岡女学院大学大学院人文科学研究科 比較文化専攻 秋季

外国人留学生入学試験 専門科目

次の文章を読み、「異なる文化を知ること」や「自らの文化を客観視すること」の意義や方法について、あなたが志す研究領域に引き付けて論じよ。(字数は自由)

インドでは、右手の親指、人差し指、中指だけを使って、手づかみするのが正しい食べ方です。ヒンドゥー教で「神様からあたえられたものを食べるのに、道具を使うのは失礼」という考え方があるほか、左手が不浄（けがれている）とされているため、食事は清浄な右手を使うことが古くからの習慣です。そんなインドでは、料理の手触りのよさもおいしさのうち、という感覚があります。

もともとは世界のどの地域でも、食事は手づかみが主流でした。現在でも、手づかみで食べる地域が世界の4割、箸を使う地域が3割、ナイフ・フォークを使う地域が3割と、道具を使わないのはめずらしくありません。日本で箸を使うようになったのは、熱した料理を食べるために箸を使い始めた中国の影響です。

(須藤健一監修『それ日本と逆!?: 文化のちがい習慣のちがい① モグモグ食事のマナー』より)